

フォナック パイロットワン II

Phonak PilotOne II

取扱説明書



はじめに

このたびはフォナック社製品をお選びいただき、誠にありがとうございます。

フォナック パイロットワンII (以下パイロットワンII) は操作が簡単な使いやすいリモコンです。補聴器の音量変更やプログラム変更が簡単にすることができ、聞こえの快適さと適切なボリュームが得られます。

ご使用いただく前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書で不明な点がございましたら、本取扱説明書に記載されております「お客様相談窓口」までお問合せください。

1. 安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

- お守りいただく内容を次のように表示し、説明しています。

⊘ 禁止	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
------	---

- 表示内容を無視して誤った使い方をした場合に生じる危害や損害の程度を次のように区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示は取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示は取り扱いを誤った場合、「傷害を負う可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される」内容です。

2. ご使用にあたって

⊘ 禁止	<ul style="list-style-type: none"> 3歳以下の小さなお子様の手の届く所に置かないでください。 レントゲン撮影や CT スキャン等の画像診断機器はパイロットワンII に悪影響を及ぼします。
------	--

これらの撮影を受ける前にパイロットワンII を身体から離し、撮影室の外に置くことを強くお勧めします。また、MRI スキャンは強い磁気を用いるので、MRI 室に入る前には必ず身体から外してください。

- 航空機内や病院など、使用を禁止された区域では、パイロットワンII のご使用をお控えください。電子機器や医療用電気機器に影響を与える場合があります。医療機関内における使用については各医療機関の指示に従ってください。

⚠ 警告

- パイロットワンII は微弱なデジタル信号で補聴器と通信を行います。そのためペースメーカー等医療機関への影響が懸念されます。ご使用の際はペースメーカー等の医療機器から 10cm 以上離してご使用ください。また、ペースメーカーの植込み手術をされている方は胸のポケットにパイロットワンII を入れないようにしてください。詳しくは各医療機器の製造元もしくはかかりつけの医療機関にご相談ください。
- パイロットワンII を絶対に分解、または改造しないでください。火災、けが、感電などの事故または故障の原因となります。
- 濡らさないでください。発熱、感電、火災、故障、けがなどの原因となります。使用場所、取り扱いに注意してください。
- 火のそばや、直射日光の強いところ、炎天下の車内など高温の場所に放置をしないでください。

⚠ 注意

- 販売店において補聴器とパイロットワンII は個別のネットワークを設定しています。パイロットワンII とネットワークの設定がされていない補聴器は操作できません。
- 湿気の異常に多い場所や水分のかかる可能性のある場所では、絶対に使用しないでください。火災や感電、故障の原因となります。
- 次のような場合は直ちに電池を抜いて使用中断してください。異常状態のまま使用すると、事故や火災の原因となります。
 - 異常な状態から回復できないとき
 - 異臭がする、煙が出た、または異常音が発生したとき
 - 本体の内部や隙間に金属片や水などの異物が入ったとき
- 本製品はフォナック・ジャパンまたはフォナック・ジャパンが指定するサービスセンターによってのみ修理可能です。

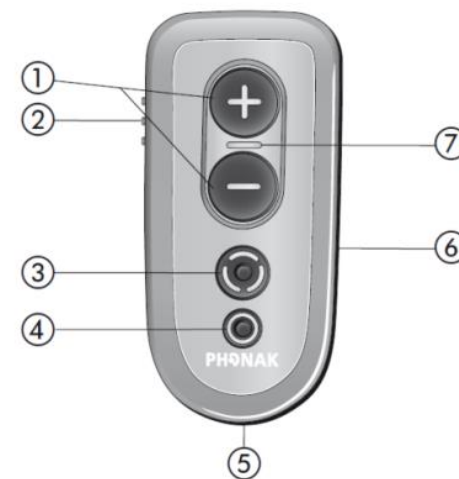
その他の注意事項

- お手入れの際は乾いた柔らかい布をご使用ください。
- お手入れする際に、アルコールや家庭用洗剤(石鹸、洗剤粉等)は絶対にご使用にならないでください。
- 入浴時や水泳、また夏場における車のダッシュボードの上などの高温多湿の場所は避けてお使いください。また、落下や過度の振動を与えることもお止めください。
- 電池交換の際は高品質で長寿命のアルカリ電池を使用してください。充電式電池の使用はお勧め致しません。使用済み電池の処分方法はお住まいの自治体の指示に従ってください。
- 長期間パイロットワンII をご使用にならない場合は、電池を抜いてから安全な場所に保管ください。
- コンピュータ端末や強い電磁場の近くでは、通信距離が短くなることがあります。パイロットワンII を安定してご使用になるには、コンピュータ端末等から 60 cm 以上離す必要があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様を変更する場合がございます。

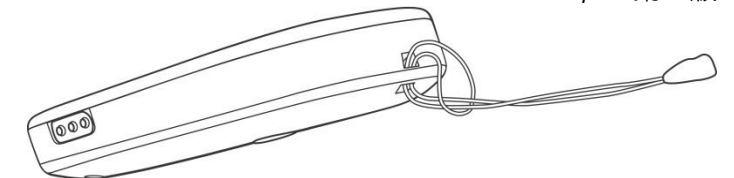
3. 本体付属品

パイロットワンII 本体
ケース
ストラップ
単4電池
保証書
取扱説明書(本書)

4. 各部の名称



- 音量調節ボタン
- (側面) キーロック
- プログラム選択 ボタン
- ホームボタン
- ストラップホール
- 電池蓋
- 確認ランプ



ストラップホールはこのように使います。

5. 補聴器対応器種

フォナック オーデオV
フォナック ボレロV
フォナック パートV*
(2016年5月現在) ※ 一部器種を除く

6. パイロットワンII の操作可能範囲

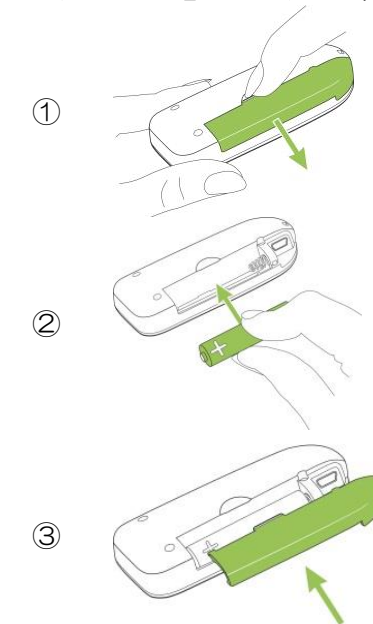
パイロットワンII の操作可能範囲は補聴器から 50cm 程度です。

パイロットワンII を使って補聴器を操作するときは、図のようにパイロットワンII を手に持つと操作しやすいです。



7. パイロットワンII を使用する

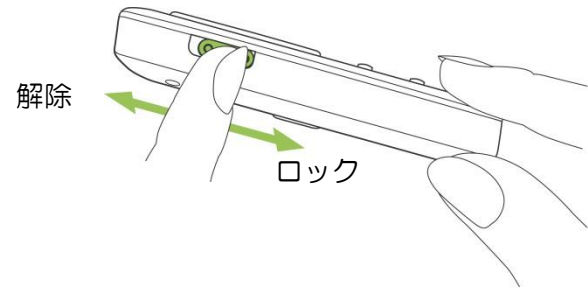
ステップ1:電池を入れる(または交換する)



- 手順① 矢印の向きに電池蓋をスライドさせます。
手順② 新しい電池をセット(もしくは交換)します。
手順③ 矢印の向きに電池蓋をしっかり閉じます。

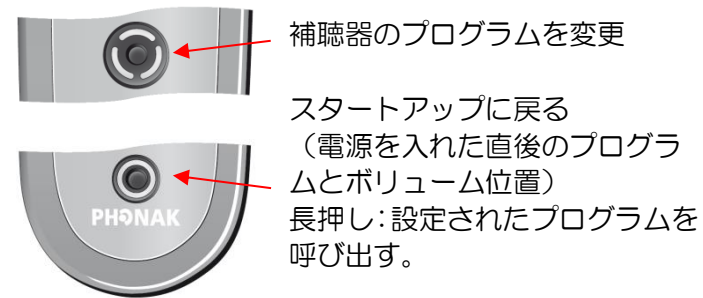
⊘ 禁止 電池蓋の内側にあるミニ USB ソケットは充電端子ではありませんので、絶対に AC アダプタ等を接続しないでください。発熱・発火の原因となります。

ステップ2:キーロックをかける・解除する
 パイロットワンIIはポケットやかばんの中で誤動作をしないよう、ボタン操作を無効にすることができます。



パイロットワンIIを操作する時はキーロックを「解除」側にしてください。

ステップ3:ボリューム調整・プログラム変更をする
 ボタン操作ごとに確認ランプが点灯し、補聴器を操作する信号が送られます。また、補聴器からピーブ音が聞こえます。(設定により鳴らなくすることもできます) 両耳に補聴器を装着している場合、パイロットワンIIは両耳の補聴器を同時に切り替えます。パイロットワンIIの各ボタン操作は次のようになっています。



ご自身の補聴器のプログラム設定および調整可能なボリュームの範囲についてはご購入の販売店にお尋ねください。

8. 確認ランプについて

パイロットワンIIには動作状態を確認するための確認ランプがあります。補聴器のプログラムの状態や、パイロットワンIIの電池残量を確認することができます。



ボタン操作をしたとき	押すたびに点灯	
キーロックを解除したとき	1秒(長い)点灯	

ボタン操作をした時に確認ランプが赤色になったら、電池が残りわずかです。速やか新しい電池に交換してください。

使用可能です
 電池を交換してください

9. 故障かな?と思ったら

- ボタンを押しても確認ランプが点灯しない
- キーロックを解除してください
 - パイロットワンIIの電池を交換してください

- 確認ランプは点灯するが補聴器が反応しない
- 補聴器の電源が入っていて正しく身につけられているか確認してください。
 - 補聴器から50cm以内にパイロットワンIIを持ち、顔を向けて操作してください。改善しない場合は、ご購入の販売店にお尋ねください。

10. 保証期間とアフターサービス

- ・パイロットワンIIの無償保証期間は、お買い上げ日より1年間です。製品に同梱している保証書に「販売店名」「お買い上げ年月日」などが記載されていることを確認の上、大切に保管してください。
- ・お客様、または第三者による誤った使用、過失、故意または改造による故障の場合は有償修理となりますのでご了承ください。
- ・保証期間内の修理の際には、保証書が必要となります。
- ・本製品は付属品を含め、改良のため予告なく製品の全部または一部を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

シンボルマークの説明

- CE記号は、この機器が欧州連合の指令1999/5/ECの基本規定条項に適合していることを示しています。
- この記号は、取扱説明書に載っている製品説明がEN60601-1のタイプBに則していることを表します。
- この記号は、使用者が取扱説明書に書いてある内容を読み理解してもらうことが大事であることを示しています。
- この記号は、通常と異なるごみ処理が要求される可能性があることを意味します。処分される際はお住まいの自治体が定める方法に従ってください。

使用/輸送/保管時の環境条件(温度/湿度)

- 製品の輸送・保管時の周囲温度は-20℃から60℃の間、使用時の周囲温度は0℃から40℃の間でなければなりません。
- 製品の輸送・保管時の環境は湿度90%以下、使用時の周囲湿度は95%以下(いずれも結露しないこと)でなければなりません。
- 製品の輸送・保管・使用時の気圧は200から1100hPAの間でなければなりません。

Memo

販売店名

製造販売業
 フォナック・ジャパン株式会社
 〒140-0002
 東京都品川区東品川2-5-8
 天王洲パークサイドビル8F
 TEL0120-06-4079 (お客様相談窓口)
 FAX0120-23-4080
www.phonak.jp

